

運用報告書 (全体版)

第9期<決算日2022年6月13日>

D I A Mシェール株ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	2013年6月13日から2023年6月12日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	米国およびカナダの金融商品取引所に上場されている株式を主要投資対象とします。
運用方法	<p>主として北米（米国・カナダ）のシェールエネルギー関連株式^(※1)への投資を通じて、中長期的な信託財産の成長を目的として、積極的な運用を行います。</p> <p>(※1) シェールエネルギー関連株式とは、シェールエネルギーの開発・採掘・運搬、シェールエネルギーの利用等によって恩恵を受けると委託会社が考える北米の金融商品取引所に上場している企業の株式のことをさします。</p> <p>株式のほかにMLP^(※2)へ投資する場合があります。</p> <p>(※2) MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）とは、米国の共同投資事業形態の一種です。当ファンドでは、金融商品取引所に上場しているシェールエネルギー関連のMLPを投資対象とします。</p> <p>個別企業の成長性・財務内容等を調査・分析した上で厳選し、原則として30～50銘柄程度に絞り込んで集中投資します。</p> <p>株式の組入比率は、原則として高位を維持します。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。</p>
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として6月12日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A Mシェール株ファンド」は、2022年6月13日に第9期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入率 比	株式先物率 比	純資産額
	(分配落)	税金 分配 み金	騰落 中率			
5期 (2018年6月12日)	円 10,550	円 0	% 18.9	% 96.0	% -	百万円 1,897
6期 (2019年6月12日)	7,845	0	△25.6	96.5	-	1,176
7期 (2020年6月12日)	5,257	0	△33.0	95.7	-	761
8期 (2021年6月14日)	8,089	0	53.9	97.8	-	840
9期 (2022年6月13日)	13,021	0	61.0	93.0	-	1,135

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

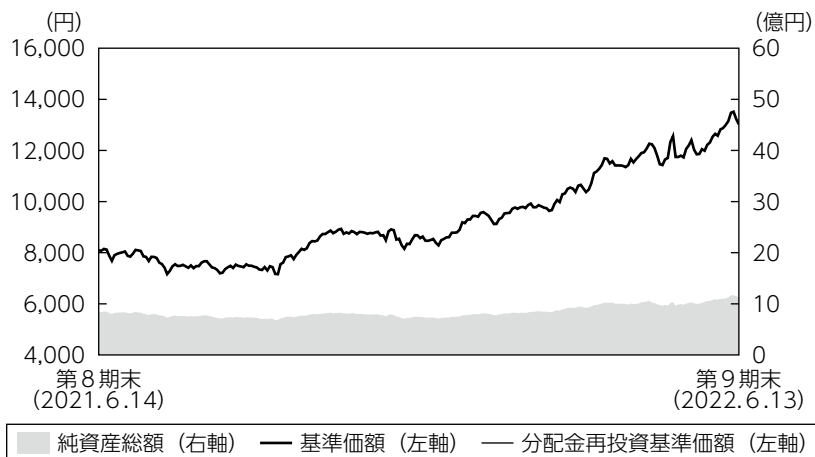
年月日	基準価額		株式組入率 比	株式先物率 比
		騰落率		
(期首) 2021年6月14日	円 8,089	% -	% 97.8	% -
6月末	7,848	△3.0	97.9	-
7月末	7,525	△7.0	96.8	-
8月末	7,483	△7.5	96.9	-
9月末	7,896	△2.4	97.6	-
10月末	8,792	8.7	98.0	-
11月末	8,547	5.7	97.2	-
12月末	8,796	8.7	97.9	-
2022年1月末	9,552	18.1	97.9	-
2月末	9,906	22.5	95.5	-
3月末	11,579	43.1	94.0	-
4月末	11,648	44.0	96.8	-
5月末	12,651	56.4	94.7	-
(期末) 2022年6月13日	13,021	61.0	93.0	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2021年6月15日から2022年6月13日まで）

基準価額等の推移



第9期首： 8,089円
第9期末： 13,021円
(既払分配金0円)
騰落率： 61.0%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

世界的に経済活動の正常化が進む中、エネルギー需要が期を通じて回復基調にあったことに加えて、2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻以降、世界的にエネルギー需給が逼迫し、原油価格が上昇したことなどを背景に保有するシェール関連銘柄の株価が上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。また為替市場において、主要通貨に対して円安が進行したこともプラスに寄与しました。

投資環境

外国株式市場は、期初から2021年末にかけては、米バイデン政権による経済対策の進展や新型コロナウイルスを巡る経口薬の良好な治験結果などを背景とした経済活動正常化への期待などを支援材料に上昇しました。しかしながら2022年1月以降期末にかけては、世界的なインフレ進行を受けて主要国の金融政策の引き締めペース加速に対する懸念や、ロシアによるウクライナ侵攻による地政学的リスクの高まりなどが重石となり軟調な展開が継続し、前期末比で下落して終わりました。

為替市場では、主要通貨に対して円安が進行しました。期初から2021年9月にかけては方向感の欠ける展開が継続しましたが、その後は米国での金融引き締め観測から、対ドルを中心に円安基調に転じました。2022年3月から期末にかけては、ロシアのウクライナ侵攻による世界的なインフレ押し上げ圧力の高まりや、米国を中心とする主要国での金融引き締めペース加速に対する懸念から、一段と円安が進行しました。

ポートフォリオについて

資金繰りやバランスシートの質の高い銘柄を中心に、原油価格上昇の恩恵を大きく受ける開発・採掘関連銘柄の組入比率を高位としました。一方、開発・採掘関連銘柄の組入比率を高める見合いとして、運搬関連の銘柄を陸運関連を中心に組入比率を引き下げました。

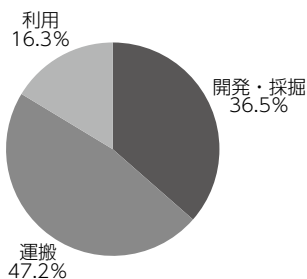
【運用状況】

○分類別組入比率

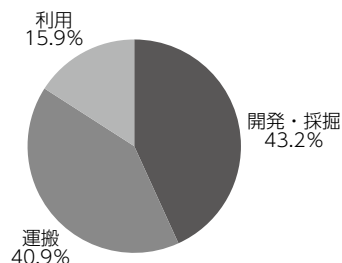
(注1) 組入比率は組入株式評価額に対する割合です。

(注2) シェールエネルギー関連企業における分類であり、委託会社独自のものです (以下同じ)。

期首 (前期末)



期末



○組入上位10銘柄

(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

期首 (前期末)

No.	銘柄	分類	組入比率
1	EXXON MOBIL CORP	開発・採掘	5.7%
2	CHENIERE ENERGY INC	運搬	5.7
3	CHEVRON CORP	開発・採掘	5.3
4	PIONEER NATURAL RESOURCES CO	開発・採掘	5.2
5	EOG RESOURCES INC	開発・採掘	5.2
6	LYONDELLBASELL INDUSTRIES NV	利用	5.1
7	DOW INC	利用	4.9
8	CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	運搬	4.8
9	UNION PACIFIC CORP	運搬	4.5
10	CANADIAN NATL RAILWAY CO	運搬	4.3

期末

No.	銘柄	分類	組入比率
1	EXXON MOBIL CORP	開発・採掘	6.6%
2	PIONEER NATURAL RESOURCES CO	開発・採掘	6.0
3	CHEVRON CORP	開発・採掘	5.7
4	EOG RESOURCES INC	開発・採掘	5.7
5	CHENIERE ENERGY INC	運搬	5.2
6	CONOCOPHILLIPS	開発・採掘	4.9
7	LYONDELLBASELL INDUSTRIES NV	利用	3.8
8	DOW INC	利用	3.7
9	DEVON ENERGY CORP	開発・採掘	3.6
10	ATMOS ENERGY CORP	運搬	3.5

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2021年6月15日 ～2022年6月13日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	4,323円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

原油価格を巡っては、足元も高値圏で推移していますが、世界景気減速に対する懸念やOPECプラスによる原油の増産動向など、需要・供給両面での中長期的な見通しに関しては不透明な状況にあると考えます。原油価格を巡る先行き不透明感が燦る状況が継続と判断するため、開発・採掘を行う企業の組入れについては引き続きバランスシートの質の高い銘柄を中心とするポートフォリオを維持していく運用方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第9期		項目の概要
	(2021年6月15日 ～2022年6月13日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	160円	1.711%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,334円です。
(投信会社)	(77)	(0.823)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(77)	(0.823)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(6)	(0.066)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.023	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(2)	(0.023)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	10	0.104	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(9)	(0.100)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	172	1.838	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

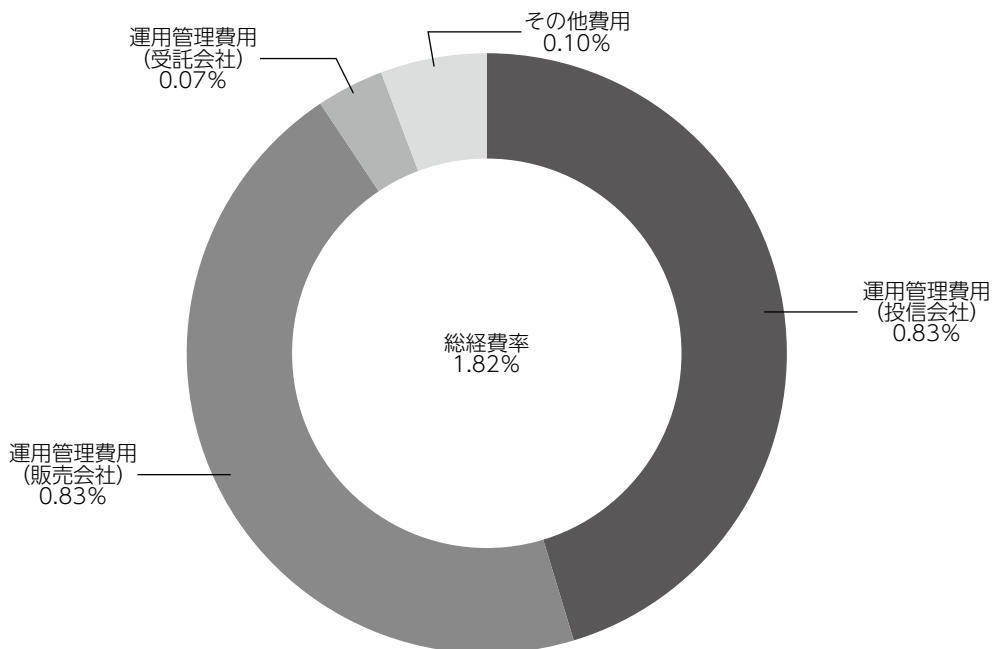
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2021年6月15日から2022年6月13日まで）
株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 9.26 (58.74)	千アメリカ・ドル 64 (-)	百株 209.21	千アメリカ・ドル 1,407
	カ ナ ダ	百株 - (-)	千カナダ・ドル - (-)	百株 17.9	千カナダ・ドル 186

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■**株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	184,716千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	816,365千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.22

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■**利害関係人との取引状況等**（2021年6月15日から2022年6月13日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細
外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
VALERO ENERGY CORP	10.87	8.95	125	16,977	石油・ガス・消耗燃料
ONEOK INC	14.77	12.61	81	11,021	石油・ガス・消耗燃料
CSX CORP	29.37	71.49	216	29,242	陸運・鉄道
COTERRA ENERGY INC	64.15	45.4	155	21,028	石油・ガス・消耗燃料
ATMOS ENERGY CORP	29.77	26.11	292	39,467	ガス
EOG RESOURCES INC	46.26	33.41	481	64,949	石油・ガス・消耗燃料
EXXON MOBIL CORP	70.47	55.2	554	74,862	石油・ガス・消耗燃料
HALLIBURTON CO	40.56	26.79	108	14,643	エネルギー設備・サービス
DEVON ENERGY CORP	54.83	41.18	304	41,172	石油・ガス・消耗燃料
SPIRE INC	-	9.26	71	9,620	ガス
NORFOLK SOUTHERN CORP	11.74	8.82	202	27,309	陸運・鉄道
CHENIERE ENERGY INC	49.04	32.03	433	58,564	石油・ガス・消耗燃料
CONOCOPHILLIPS	37.81	35.36	413	55,769	石油・ガス・消耗燃料
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	24.4	18.74	507	68,527	石油・ガス・消耗燃料
SCHLUMBERGER LTD	26.48	23.05	108	14,690	エネルギー設備・サービス
CHEVRON CORP	37.77	27.51	482	65,140	石油・ガス・消耗燃料
UNION PACIFIC CORP	15.41	11.87	250	33,830	陸運・鉄道
WILLIAMS COS INC	92.86	78.28	273	36,871	石油・ガス・消耗燃料
CIMAREX ENERGY CO	24.97	-	-	-	石油・ガス・消耗燃料
WESTLAKE CORP	19.3	19.3	236	31,956	化学
MARATHON PETROLEUM CORP	13.38	13.38	144	19,569	石油・ガス・消耗燃料
KINDER MORGAN INC/DELAWARE	96.65	88.68	168	22,782	石油・ガス・消耗燃料
LYONDELLBASELL INDUSTRIES NV	35.2	30.96	317	42,870	化学
PHILLIPS 66	9.8	9.8	104	14,064	石油・ガス・消耗燃料
DIAMONDBACK ENERGY INC	25.88	16.84	261	35,349	石油・ガス・消耗燃料
DOW INC	55.46	50.97	315	42,572	化学
ONE GAS INC	32.86	32.86	279	37,755	ガス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	970.06 26銘柄	828.85 26銘柄	6,893 -	930,612 <82.0%>
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
CANADIAN NATL RAILWAY CO	30.11	24.93	350	36,925	陸運・鉄道
ENBRIDGE INC	55.14	51.69	300	31,712	石油・ガス・消耗燃料
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	46.17	36.9	328	34,669	陸運・鉄道
TC ENERGY CORP	28.63	28.63	207	21,924	石油・ガス・消耗燃料
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	160.05 4銘柄	142.15 4銘柄	1,187 -	125,231 <11.0%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,130.11 30銘柄	971 30銘柄	- -	1,055,843 <93.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2022年6月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	1,055,843千円	92.0%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	91,427	8.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,147,271	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,071,140千円、93.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年6月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.00円、1カナダ・ドル=105.45円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年6月13日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,147,271,407円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	83,835,995
株 式(評価額)	1,055,843,420
未 収 配 当 金	7,591,992
(B) 負 債	11,834,463
未 払 解 約 金	4,042,820
未 払 信 託 報 酬	7,775,792
そ の 他 未 払 費 用	15,851
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,135,436,944
元 本	871,996,139
次 期 繰 越 損 益 金	263,440,805
(D) 受 益 権 総 口 数	871,996,139口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,021円

(注) 期首における元本額は1,039,552,210円、当期中における追加設定元本額は340,795,546円、同解約元本額は508,351,617円です。

■損益の状況

当期 自2021年6月15日 至2022年6月13日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	29,662,707円
受 取 配 当 金	29,308,294
そ の 他 収 益	2,059
支 払 利 息	357,075
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△4,721
売 買 損 益	327,886,588
売 買 損 益	414,607,405
信 託 報 酬 等	△86,720,817
(C) 信 託 報 酬 等	△15,272,935
(D) 当 期 繰 越 損 益 金(A+B+C)	342,276,360
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△81,220,430
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,384,875
(配 当 等 相 当 額)	(115,983,642)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△113,598,767)
(G) 合 計(D+E+F)	263,440,805
次 期 繰 越 損 益 金(G)	263,440,805
追 加 信 託 差 損 益 金	2,384,875
(配 当 等 相 当 額)	(115,983,642)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△113,598,767)
分 配 準 備 積 立 金	261,055,930

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	28,395,053円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	200,559,890
(c) 収 益 調 整 金	115,983,642
(d) 分 配 準 備 積 立 金	32,100,987
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	377,039,572
(f) 1万口当たり当期分配対象額	4,323.87
(g) 分 配 金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。